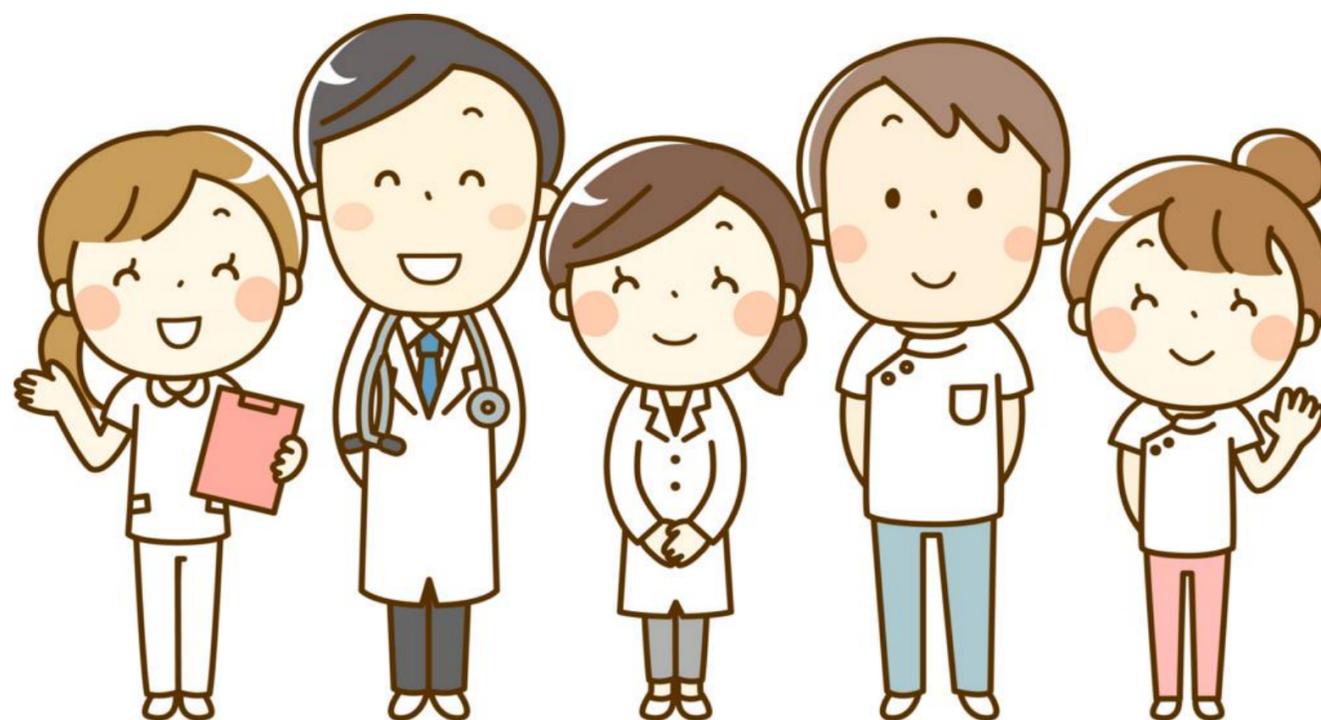


せん妄についてのご説明



国家公務員共済組合連合会

横浜栄共済病院

認知症サポートチーム

せん妄とは？

せん妄を発症している時、次のような症状があらわれます

- つじつまの合わないことを話す
- 怒りっぽくなる、そわそわして落ち着かない
- 場所がわからない、家族のことがわからない
- 変なものが見える
- 説明しても、理解できない
- 意識がぼんやりしたり、逆に夜に眠れない
- 認知症？ 気がおかしくなった？
- なんとなく、様子がおかしい

興奮しておかしなことを言ったりするだけでなく、何となく活気がない程度の症状で、ご家族でないとわかりにくいような場合もあります。



どうしてせん妄はおこるの？

病気により体の調子が悪くなることで、
脳も調子が一時的に悪くなるのが原因です。

お薬や環境、持病なども影響することがあります。
また、せん妄は、痛み、普段と環境が違う所で
過ごす事での不安や心配で発症することがあります。

認知症と誤解されやすい症状が現れますが、
全く別のもので、原因がよくなれば元に戻ります。
高齢者、アルコールを多量摂取されている方は、
せん妄によりなりやすいため注意が必要です。



せん妄になると……

せん妄は突然発症し、1日のなかでも調子の良い時間や悪い時間があります。予想できない行動を取ることがあり、転倒してケガ、治療に必要なチューブを抜いてしまうなど、ご本人にとって危険な状態になることがあります。ご本人は、寝ぼけたようなぼんやりした感じになり、周囲の状況などが飲み込めず、不安を強く感じる人が多いようです。



せん妄の治療は何をするの？

せん妄はもともとの病気と密接に関連しています。まず、病気の治療がうまくいくことが大切です。その上でせん妄の症状を改善するために、以下のようなことを行います。

- 感染症や酸素不足、水分不足の治療
- 不快な症状(痛み、息苦しさ、熱)などの緩和
- 昼夜のリズム改善
- 見慣れた環境に近づけて安心していただく工夫
- 治療に必要なチューブ類の保護、転倒によるケガ等を防ぐためのセンサー・ベッド柵
- 治療を円滑に行うために、興奮を鎮めたり夜間眠れるようなお薬



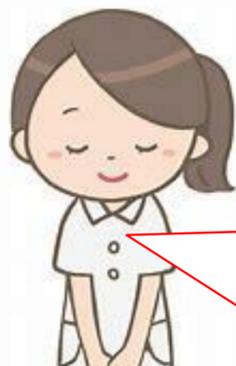
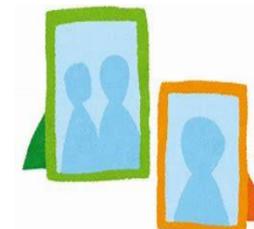
◎ ご家族へのお願い

家族や友人など、慣れ親しんだ人との会話は、不安を感じておられる患者さんにとって、大きな安心となりますので、面会などご協力をお願いいたします。

(当院の面会時間: 14時～20時)

☆ 普段見慣れた環境で安心していただくためにご準備ください

- ・カレンダーや時計
- ・家族の写真
- ・ラジオ、好きな音楽、趣味の道具
- ・補聴器、めがね、入れ歯



紛失予防のため、持ち物には、氏名の記入をお願いします。

入院中治療や療養が滞りなく行え、住み慣れた環境に早期に戻る事ができるよう院内スタッフ一同取り組んでおりますので、ご協力お願い致します。

わからないこと、困りごとがありましたら、院内看護スタッフにお声がけください。

